

【草花の部屋】

エキウム・ウィルドプレッティ (ムラサキ科シャンゼンムラサキ属 *Echium wildpretii*)

和名：エキウム・ウィルドプレッティ 別名：宝石の塔 (Tower of Jewels)

英名：Echium wildpretii

シソ目 二年草。 原産地：スペインカナリア諸島

花言葉： 花の色：ピンク、紫、青、白



← 写真-1、2 エキウム・ウィルドプレッティ

撮影日：2016年05月21日

撮影場所：京都府立植物園にて

撮影者：M さん

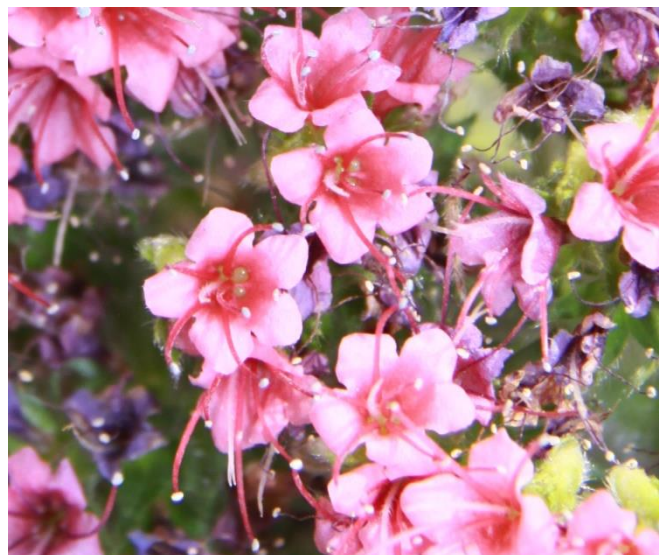


↓ 写真-3、4 エキウム・ウィルドプレッティの花

撮影日：2016年05月21日

撮影場所：京都府立植物園にて

撮影者：M さん



京都府立植物園散策中に見かけました。園内の北側でした。ニョキニョキとした、風変わりな様子が目に入り、近づいてみると花でした。日本では気候環境の違いから、生育は困難だそうです。花茎の高さは1～2m、大きいものは3mほどにもなり、1株に約2万個ともいわれる花をピラミッド状にびっしり付け、その無数の小花を宝石のようにちりばめた様子から“宝石の塔”とも・・・。

<ちょっと一言>

日本で園芸的に利用されているのは、主に、

- ・エキウム・プランタギネウム (*E. chium plantagineum*)
- ・エキウム・カンディカンス (*E. candicans*)
- ・エキウム・ファスツオスム (*E. fastuosum*)
- ・エキウム・ブルガレ (*E. vulgare*)
- ・エキウム・ウィルドプレッティ (*E. wildpretii*)

で、交雑種が少しあるそうです。カナリア諸島原産のウィルドプレッティ、カンディカンス、ファスツオスムは、円錐状の長い花穂を2m以上に伸ばし、チョウやミツバチが寄ってくることでも人気のある植物だそうです。